

## 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月8日

上場会社名 株式会社 バコーポレーション  
 コード番号 1921 URL <http://www.tomoe-corporation.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊池 昌利  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長執行役員 (氏名) 住野 榮治  
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月8日

上場取引所 東 札

TEL 03-3533-5311

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	4,012	—	74	—	117	—	39	—
20年3月期第1四半期	3,082	—	△64	—	52	—	45	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	0.99	—
20年3月期第1四半期	1.13	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	47,040	21,024	44.7	527.89		
20年3月期	45,650	20,987	46.0	526.95		

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 21,024百万円 20年3月期 20,987百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	6.00	6.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	10,000	—	270	—	280	—	140	—	3.51
通期	25,000	1.4	550	4.6	620	2.5	400	△32.6	10.04

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[(注)詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(3)四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 40,763,046株 20年3月期 40,763,046株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 935,792株 20年3月期 935,496株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 39,827,451株 20年3月期第1四半期 39,827,988株

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については2ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した世界経済の減速懸念、あるいは原油、鉱物資源等国際商品市況高騰による原材料価格高を背景に、先行きは不透明感が強まる状況となりました。

当業界におきましては、公共投資、民間設備投資ともその動向に大きな変化は見られず、また、原材料価格高が受注、利益に及ぼす影響が大きいこともあり、引き続き厳しい環境下におかれております。

このような状況の中、当第1四半期連結会計期間の売上高は4,012百万円、利益につきましては、営業利益は74百万円、経常利益は117百万円、四半期純利益は39百万円となりました。

これを事業のセグメント別で見ますと、売上高につきましては、建設事業は1,846百万円、鉄構事業は1,700百万円、不動産事業は464百万円となり、営業損益につきましては、原価率の低減と一般管理費の削減に努めましたものの、建設事業は50百万円、鉄構事業は61百万円の営業損失となり、不動産事業は186百万円の営業利益を計上することとなりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債、純資産に関する分析

資産合計は、現金預金及び完成工事未収入金が減少しましたが、未成工事支出金が増加し、また、投資有価証券の時価評価額の増加により47,040百万円（前連結会計年度末は45,650百万円）となりました。

負債合計は、支払手形・工事未払金等が減少しましたが、未成工事受入金が増加し、また、前述のとおり投資有価証券時価評価額の増加に伴い繰延税金負債が増加しましたので26,016百万円（同24,663百万円）となりました。

純資産合計は、利益剰余金が減少しましたが、その他有価証券評価差額金が増加しましたので21,024百万円（同20,987百万円）となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、世界経済の減速懸念、原油・素材価格の高騰等により、先行きは不透明感がより強まるものと思われま

す。当業界におきましては、原材料価格の上昇が収益に影響を与える恐れも高いことから、外的要因に対するリスク回避策並びに選別受注を徹底するなど、利益の確保に努めてまいり所存であります。

なお、平成21年3月期の業績予想につきましては、平成20年5月22日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### (簡便な会計処理)

##### ①固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

##### ②繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

##### (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

##### 原価差異の繰延処理

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにはほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（未成工事支出金）として繰り延べております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

たな卸資産

a. 材料貯蔵品

従来、総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、税金等調整前四半期純利益は、27百万円減少しております。

b. 販売用不動産

従来、個別法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、税金等調整前四半期純利益は、32百万円減少しております。

②リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法についてはリース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

これに伴う、リース資産計上額、損益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,742,094	4,599,739
受取手形・完成工事未収入金等	3,622,671	4,015,030
未収還付法人税等	139,412	139,412
未成工事支出金	8,488,697	6,802,781
材料貯蔵品	221,546	214,187
販売用不動産	159,544	191,549
繰延税金資産	319,427	346,807
その他	499,490	384,875
貸倒引当金	△18,469	△20,845
流動資産合計	17,174,416	16,673,537
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,200,888	6,247,030
土地	11,307,962	11,307,962
その他（純額）	1,294,417	1,267,287
有形固定資産計	18,803,268	18,822,280
無形固定資産		
のれん	88,159	100,656
その他	136,401	143,898
無形固定資産計	224,560	244,555
投資その他の資産		
投資有価証券	9,609,671	8,700,365
繰延税金資産	13,058	12,772
その他	1,301,146	1,282,391
貸倒引当金	△85,272	△85,272
投資その他の資産計	10,838,604	9,910,257
固定資産合計	29,866,433	28,977,093
資産合計	47,040,849	45,650,631

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,502,385	6,188,436
短期借入金	3,288,088	2,902,749
1年内償還予定の社債	340,000	340,000
未払法人税等	15,572	87,457
未成工事受入金	3,905,396	2,498,206
引当金	369,384	553,231
その他	643,721	581,667
流動負債合計	14,064,547	13,151,747
固定負債		
社債	3,310,000	3,480,000
長期借入金	2,249,608	2,261,758
繰延税金負債	4,425,245	4,087,398
引当金	206,564	198,989
その他	1,760,129	1,483,340
固定負債合計	11,951,548	11,511,486
負債合計	26,016,095	24,663,233
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,000,012	3,000,012
資本剰余金	1,749,049	1,749,049
利益剰余金	13,426,187	13,630,870
自己株式	△332,361	△35,176
株主資本合計	17,842,887	18,344,756
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,181,865	2,642,641
評価・換算差額等合計	3,181,865	2,642,641
純資産合計	21,024,753	20,987,397
負債純資産合計	47,040,849	45,650,631

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	
完成工事高	3,547,348
不動産事業売上高	464,740
売上高合計	4,012,088
売上原価	
完成工事原価	3,256,269
不動産事業売上原価	230,936
売上原価合計	3,487,206
売上総利益	
完成工事総利益	291,078
不動産事業総利益	233,803
売上総利益合計	524,881
販売費及び一般管理費	450,351
営業利益	74,529
営業外収益	
受取利息	1,205
受取配当金	74,553
その他	26,068
営業外収益合計	101,827
営業外費用	
支払利息	33,444
退職給付会計基準変更時差異の処理額	22,788
その他	2,357
営業外費用合計	58,590
経常利益	117,767
特別利益	
貸倒引当金戻入額	2,743
特別利益合計	2,743
特別損失	
固定資産除却損	16,944
たな卸資産評価損	27,502
販売用不動産評価損	32,005
特別損失合計	76,451
税金等調整前四半期純利益	44,059
法人税、住民税及び事業税	9,674
法人税等調整額	△5,141
法人税等合計	4,533
四半期純利益	39,525

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)
	金額 (千円)
I 売上高	3,082,134
完成工事高	2,594,137
不動産事業等売上高	487,996
II 売上原価	2,693,659
完成工事原価	2,451,909
不動産事業売上原価	241,750
III 売上総利益	388,474
完成工事総利益	142,228
不動産事業等総利益	246,245
IV 販売費及び一般管理費	452,792
営業損失	64,317
V 営業外収益	190,848
受取利息配当金	92,793
持分法による投資利益	9,262
その他	88,792
VI 営業外費用	74,376
支払利息	22,424
その他	51,952
経常利益	52,154
VII 特別利益	6,824
VIII 特別損失	4,111
税金等調整前四半期純利益	54,867
税金費用	9,472
四半期純利益	45,394

## 6. その他の情報

### 受注・売上・受注残の状況〔連結〕

#### (1) 受注実績

(単位：百万円)

期 別 項 目	前年同四半期 連結会計期間 〔自平成19年4月1日 至平成19年6月30日〕		当第1四半期 連結会計期間 〔自平成20年4月1日 至平成20年6月30日〕		前年 同期比	(参考)前連結会計年度 〔自平成19年4月1日 至平成20年3月31日〕	
建設事業	1,022	20%	3,990	36%	390%	8,799	38%
鉄構事業	3,971	80	7,040	64	177	14,617	62
計	4,993	100	11,030	100	221	23,416	100
(うち輸出高)	—		—		—	—	

※ 不動産事業については、受注概念になじまないため、記載していません。

#### (2) 売上実績

(単位：百万円)

期 別 項 目	前年同四半期 連結会計期間 〔自平成19年4月1日 至平成19年6月30日〕		当第1四半期 連結会計期間 〔自平成20年4月1日 至平成20年6月30日〕		前年 同期比	(参考)前連結会計年度 〔自平成19年4月1日 至平成20年3月31日〕	
建設事業	1,107	36%	1,846	46%	167%	8,009	32%
鉄構事業	1,486	48	1,700	42	114	14,802	60
計	2,594	84	3,547	88	137	22,811	92
不動産事業	487	16	464	12	95	1,853	8
合計	3,082	100	4,012	100	130	24,664	100
(うち輸出高)	—		—		—	—	

#### (3) 受注残高

(単位：百万円)

期 別 項 目	前年同四半期 連結会計期間 〔自平成19年4月1日 至平成19年6月30日〕		当第1四半期 連結会計期間 〔自平成20年4月1日 至平成20年6月30日〕		前年 同期比	(参考)前連結会計年度 〔自平成19年4月1日 至平成20年3月31日〕	
建設事業	4,011	20%	7,031	28%	175%	4,887	27%
鉄構事業	15,772	80	18,441	72	117	13,102	73
計	19,783	100	25,472	100	129	17,989	100
(うち輸出高)	—		—		—	—	